

プログラムの内容

- ▶市としての「脱炭素宣言」や地域の気候変動に向けた取組みについて知り、環境問題や3Rについて考えていきます。また、「竹」を通じて資源の活用を考え、日々の暮らしを振り返ると共に、“日本の三大うちわ”として有名な“房州うちわ”について学びます。

対象となる【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット】

- ▶ゴール 4（ターゲット 4.7）：文化の持続的可能な開発の貢献を理解し、学習を通じて促進するための知識を習得する。
- ▶ゴール 7（ターゲット 7.a）：環境に負荷のないエネルギーについて考える機会とします。
- ▶ゴール 8（ターゲット 8.9）：地域の文化振興・特産促進につながる持続可能な観光業を促進する。
- ▶ゴール 12（ターゲット 12.5）：3Rについて知ることで“ごみを出さない”という意識をもつ機会とします。
- ▶ゴール 13（ターゲット 13.3）：地域課題を知り、自然災害に対する意識を日常から感じることで、気候変動について意識をする機会とします。



事前学習

- ▶房州うちわについて知る。
- ・日本で代表的な「竹」の種類について
- ・日本の三大うちわについて
- ・日本伝統工芸士について

現地学習

- ▶うちわの歴史・気候変動について説明。
- ▶うちわの制作体験を通じて、歴史的価値を感じる。
- ▶3Rについて知り、どんなことが3Rにつながるのかを知る。

事後学習

- ▶身近に生息する「竹」を通じて、3Rを意識し、生活の中に気候変動について「ジブンゴト化」していく。

プログラムのポイント！



- ▶千葉県内在住の“日本伝統工芸士”は2名しかおりません。その日本伝統工芸士から直接の指導を受けながら、歴史的価値の高い“房州うちわ”作りができます。

受入人数	10名 ※10名様以上の場合は、出張にて対応可
受入可能時期（休業日）	要問合せ
受入可能時間	9：00～17：00
体験時間	60～90分

対象	小学生・中学生・高校生・成人
1人/1回 当たり料金	2,000円
備考 (雨天対応等)	室内の工房にて実施

▶問い合わせ

名称：一般社団法人南房総市観光協会
担当：坂本 辰哉
TEL：0470-28-5307
営業時間：9:00～17:00
休館日：年中無休（年末年始を除く）